（別添資料１）

事業所名　レジリエンス　スポーツクラブ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日　7 年　3 月　1 日

法人（事業所）理念	『子どもたちの今を変えよう』のキャッチフレーズのもと、日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう身体及び精神の状況、置かれている環境に応じて効果的な指導、訓練を行う。	
支援方針	様々な運動体験を通して思い通りにいかず落ち込んだ時も目の前のことと向き合い、気持ちを切り替え再挑戦する力を育む。	
営業時間	月・水・木・金 火・土・祝 10 9 時　00 30 分から　19 18 時　00 30 分まで	送迎実施の有無　あり　（なし）
	支　援　内　容	
本人支援　健康・生活	基本的な生活リズムを整えるための体力づくりやリラックス方法、生活動作に必要な体の使い方について支援しています。 レッスン開始前に健康状態を口頭で確認し、保護者と情報共有をしています。	
本人支援　運動・感覚	運動器具・用具・環境を利用し、多様・多彩な運動動作や運動刺激をあたえ、遊びを通して子どもたちの【身体感覚】を育てながら、体づくりを行っていきます。また、レッスンを通して、個々の能力に合わせ、オーダーメイドな動きを経験することで「できた」体験を重ねていけるよう支援していきます。	
本人支援　認知・行動	運動を通して、こだわりを和らげていけるようなアプローチ（「全部できなくても大丈夫」「まぁいっか」など）を行っています。 レッスン中、数や数字、物の大小、色や文字の理解につながるよう支援しています。	
本人支援　言語 コミュニケーション	運動を通して、たくさんの言葉（単語を含む）や子どもたちの興味・関心に寄り添いながら声かけし、やりたいことなど自分の思いを言葉で伝えていけるよう支援していきます。	
本人支援　人間関係 社会性	マンツーマンで関わりながら相手の気持ちに気づき、折り合いをつける力や気持ちの切り替え方を引き出しています。 活動の中でレジスポルールやスポーツのルールを伝え、順番を待ったり、役割をこなせるよう支援しています。	
家族支援	・レッスン場面の観察や参加などの機会の提供 ・アタッチメント(愛着)の安定 ・スクールなどを用いたきょうだい児支援 ・家族からの相談に対する適切な助言等 ・保護者懇談会を開催し情報提供や共有	移行支援　・保育所、こども園、幼稚園等への移行に向けた支援 ・地域とつながりながら日常生活を送るための支援
地域支援・地域連携	通所するこどもに関わる地域の関係者・関係機関と連携した支援	職員の質の向上　・新入職員研修（0JT活用）　・スキルアップの為の研修 ・外部講師及び職員による研修（月１）　・法定研修 ・防災に関する研修　・ケース検討会　等々
主な行事等	事業所企画　※企画により変動 ・体軸体操教室　・アイススケート　・パークゴルフ　・など	